職能開発科2年　社会

奈良時代





職能開発科2年の社会の時間です。
この日は日本史の奈良時代を扱っていました。
飛鳥時代を経て、律令国家の形成となる奈良時代。
この日は「身分の違い」という側面をクローズアップして学習しました。

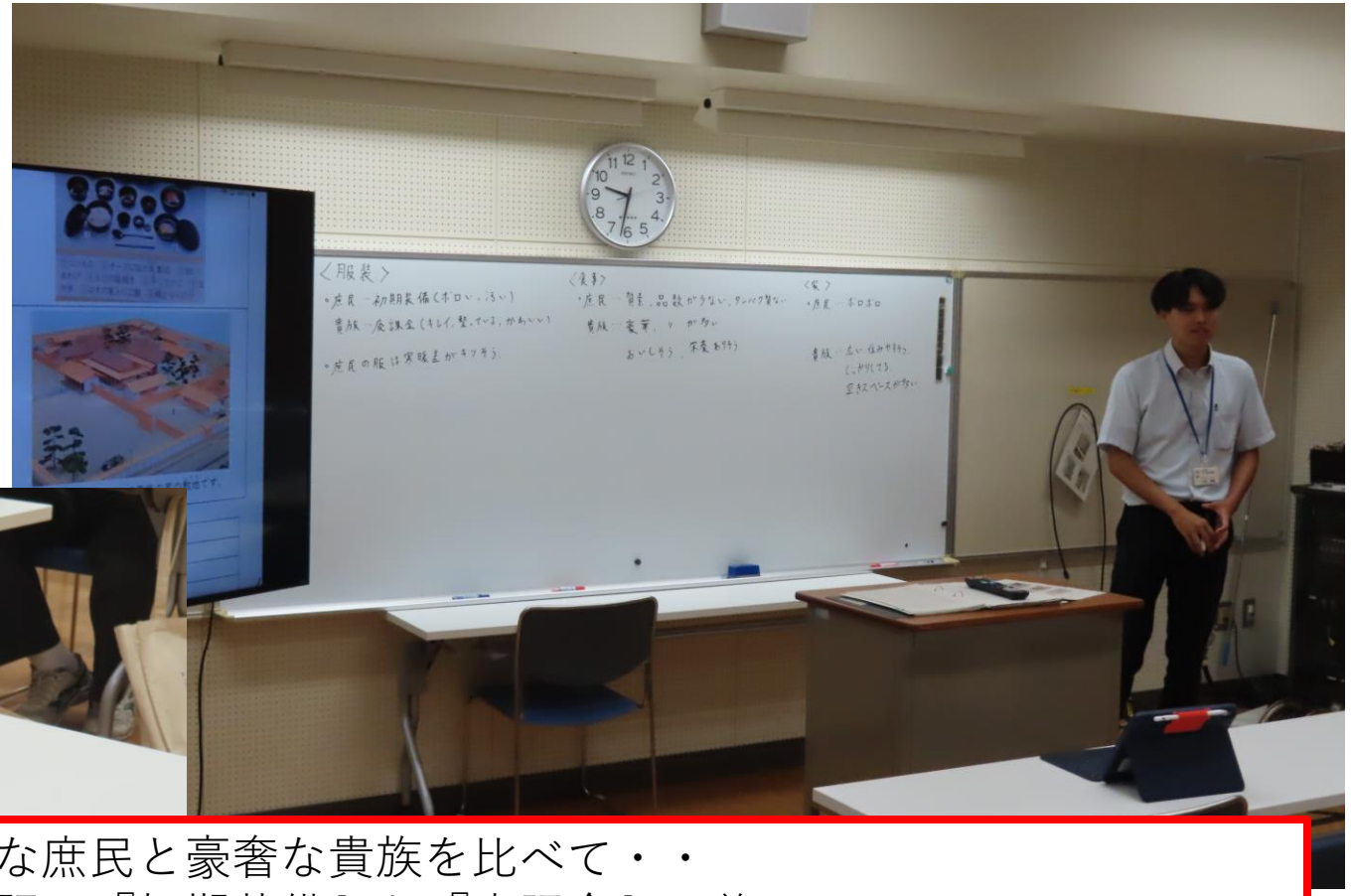


プリントを見たり、ネットで調べたりして、
「衣服」「食事」「住居」の3点について
庶民と貴族の違いを調べました。



友達と意見交換しながら、自分なりの気づき
をまとめていきます。

なんとなく、求められている正解はわかるような気がしますが・・
「自分なりの考えを自分なりの表現」で伝えることが大切です。





質素な庶民と豪奢な貴族を比べて・・
「衣服は『初期装備』と『廃課金』の差」
「貴族の住居でイヤホン失くしたらもう見つからない！」
「庶民の食事はタンパク質が足りなそう」
「貴族の食事はバイキング？修学旅行を思い出す」
など、自由な意見が飛び出しました。
そこから深い学習へとつながっていました。